**パネル検査　EP 開催後　薬物療法詳細 （ Ver.2.0 ）**

資料６

直接入力用

エキスパートパネル(EP)の開催後に、以下の形式の薬物療法情報が必要となります。

正確な記載をお願いします。

1. 実施したレジメンが複数ある場合は、この書式をコピーしてお使いください。
2. 枠内の「薬物療法（EP後）」右の（）内に、〇／△（総枚数）の形式で記入してください。
3. 薬剤名は必ず実際に使用した一般名、商品名（規格）の記入をお願いします。

商品名の例）①シスプラチン点滴静注50㎎/V、25㎎/V「マルコ」

1. 投与量は原則として「mg/m2」を単位としてください。なお、内服薬など固定用量で投与する薬剤の場合は「mg/body」を単位としてください。
2. 患者に生じた“非血液毒性のうち”薬物療法の投与スケジュールや減量・中止など臨床上の経過に対して影響を及ぼした重篤な有害事象（目安としてGrade3以上）を有害事象として定義しておりますので、血液毒性に関してはご入力不要です。

沖縄県立中部病院　資料6-1

|  |
| --- |
| **薬物療法（EP後）　（　／　）** |
| **6-I　（EP前のレジメン情報を更新します）** |
| 　レジメン名　　　　　　投与終了日　　　　　　　　　　（日付・曖昧指定可）[x] 継続中終了理由　　　　　　　　　 　[x] 計画通り修了　[x] 無効中止\*　[x] 副作用等で中止　 [x] 本人希望により中止　[x] その他理由で中止　[x] 不明　　　\*「終了理由」が「無効中止」だった場合は、「増悪確認日」を入力して下さい。増悪確認日\*　　　　　　　（日付・曖昧指定可）最良総合効果　　　　　　[x] CR　[x] PR [x] SD　[x] PD　[x] NE |
| **6-II　（新規のレジメン情報を登録します）** |
| **※治験の場合は治療方針で「企業治験」または「医師主導治験」を選択して下さい。**治療方針　　 　　　 [x] 企業治験　[x] 医師主導治験 [x] 先進医療　[x] 患者申出治療　[x] 保険診療　[x] その他 治療ライン 　 　　　 [x] １次治療　[x] 2次治療 [x] ３次治療　[x] ４次治療　[x] ５次治療以降　[x] 不明　実施施設　　 　　　 [x] 自施設　　[x] 他施設レジメン名　　　　　　身長　（ｃｍ）　　　体重　（ｋｇ）薬剤１薬剤名（一般名）　　　　　薬剤名（商品名）　　　　　(初回)投与量、単位　　　　　 [x] mg/body　[x] mg/m2 [x] mg/kg　[x] IU/body　用法　　　　　　　　　　　　　　[x] 経口　[x] 静注 [x] 点滴静注射　[x] 皮下　[x] 筋注　[x] 動注　[x] その他（次ページへ続く→）薬剤２薬剤名（一般名）　　　　　薬剤名（商品名）　　　　　(初回)投与量、単位　　　　　 [x] mg/body　[x] mg/m2 [x] mg/kg　[x] IU/body　用法　　　　　　　　　　　　　　[x] 経口　[x] 静注 [x] 点滴静注射　[x] 皮下　[x] 筋注　[x] 動注　[x] その他薬剤3薬剤名（一般名）　　　　　薬剤名（商品名）　　　　　(初回)投与量、単位　　　　　 [x] mg/body　[x] mg/m2 [x] mg/kg　[x] IU/body　用法　　　　　　　　　　　　　　[x] 経口　[x] 静注 [x] 点滴静注射　[x] 皮下　[x] 筋注　[x] 動注　[x] その他　レジメン内容変更情報　　　投与開始日　　　　　　　　　　（日付・曖昧指定可）投与終了日　　　　　　　　　　（日付・曖昧指定可）最良総合効果　　　　　　[x] CR　[x] PR [x] SD　[x] PD　[x] NE**有害事象（ＥＰ後）**Grade３以上有害事象の有無　　　[x] Grade3以上なし　[x] Grade3以上あり（以下へ記載） [x] 不明※Grade３以上の血液毒性は必須ではありません。有害事象１　発現日　　　　　　　　（日付・曖昧指定可）　　**CTCAEv5.0**　　名称日本語 　　　名称英語 　　　コード　　　　　　　　　　　最悪Grade　　　　　　[x] Grade3　　[x] Grade4　　[x] Grade5　　[x] 不明　　Grade３以上ではないが、薬物療法の中止に至った有害事象 　[x] あり（以下へ記載）[x] 詳細不明　[x] なし　発現日　　　　　　　　（日付・曖昧指定可）　　**CTCAEv5.0**　　名称日本語 　　　名称英語 　　　コード　　　　　　　　　　　最悪Grade　　　　　　[x] Grade1　　[x] Grade2　　[x] 不明 |

沖縄県立中部病院　資料6-2